

徳島県地域医療再生計画の取組概要（案）について

□ 徳島県地域医療再生計画の概要

国の平成21年度及び平成22年度補正予算により、医療従事者の養成・確保、救急・災害医療体制の充実強化、医療機関の高度化や連携強化など、本県の地域医療を取り巻く様々な課題を解決するため、総額約97億円となる「徳島県地域医療再生計画」を策定。

（１）第１期計画

対象地域：二次医療圏（東部Ⅰ医療圏・西部Ⅱ医療圏）

計画期間：平成21年度～平成25年度

計画規模：50億円（25億円×2圏域）

（２）第２期計画

対象地域：三次医療圏（県下全域）

計画期間：平成23年度～平成25年度

計画規模：約47億円

□ 取組概要（案）

■取組方針

これまでの医師確保対策や救急医療体制の充実等について、継続して取組を進めるとともに、「在宅医療環境の充実」や「精神科医療体制の確保」に関する新たな医療課題への対応や「災害医療体制の一層の強化」を図るなど事業の見直しを行い、県下全域の医療の最適化に向け、地域医療再生計画の一層の推進を図る。

■主要事業

１ 地域医療を支える医師不足の抜本的解消

- ① 徳島県地域医療支援センターの運営
- ② 寄附講座（総合診療医学分野、地域産婦人科診療部）の設置
- ③ 看護学生修学資金の貸与
- ④ 総合メディカルゾーンの機能強化
 - ・ 徳島大学医学部の定員増に伴う医師修学資金の貸与
- 〈新〉
 - ・ 研修医等のスキルステーション機能の整備
 - ・ 共同利用保育施設の整備
- ⑤ 医師事務作業補助者の配置支援
- ⑥ へき地診療所への応援診療支援
- 〈新〉⑦ 地域ナースセンターの設置
- ⑧ 専門・認定看護師の育成支援
- ⑨ 看護師等養成所の教育環境整備

2 救急医療体制の更なる充実

- ① ドクターヘリの運航
- ② ドクターヘリ臨時離着陸場の整備
- ③ 寄附講座（E R・災害医療診療部、地域外科診療部、地域脳神経外科診療部）の設置
- ④ 総合メディカルゾーンの機能強化
- 〈新〉
 - ・ 県立中央病院の小児救急医療拠点病院化
 - ・ 総合周産期母子医療センターの機能強化
 - ・ 小児医療支援センターの設置
- ⑤ 県立三好病院の救急医療機能の整備

3 災害医療体制の強化

- 〈新〉① 医療救護・活動拠点の整備
- ② 災害医療支援病院の指定
- ③ 災害時コーディネーターの活動支援
- ④ 災害医療対策協議会の運営支援

平成25年度中の工事着手に基づき、平成26, 27年度での基金執行事業

- 総合メディカルゾーン南部センターにおける災害医療機能の強化
 - ◆ 県立海部病院における災害医療センター機能等の整備
 - ◆ 美波町立日和佐病院、由岐病院の統合再編

4 医療機関の高度化・連携強化

- ① 在宅医療環境の充実
- 〈新〉
 - ・ 在宅医療ネットワーク構築の取組支援
- 〈新〉
 - ・ 在宅療養支援診療所等の体制強化
- 〈新〉
 - ・ 地域訪問看護ステーションの拠点機能強化
- 〈新〉
 - ・ 要介護者の口腔管理支援
 - ・ 歯科医療における地域連携の推進
 - ・ 薬剤師による在宅医療連携の推進
- ② 精神科医療体制の確保
- 〈新〉
 - ・ かかりつけ医と精神科医の連携促進
- 〈新〉
 - ・ 統合失調症の高齢入院患者の在宅療養への移行支援
 - ・ 認知症疾患医療センターの設置
 - ・ 精神科救急情報センターの設置
- 〈新〉③ 高次脳機能障害者への連携支援
- ④ 鳴門病院の地方独立行政法人化
- ⑤ 診療情報連携ネットワークの整備
- ⑥ がん医療連携体制強化事業
- 〈新〉
 - ・ 県立三好病院のがん等医療機能の強化
 - ・ とくしま未来健康づくり機構のがん検診体制の充実整備
 - ・ 地域がん診療連携推進病院の機能強化